

山江村 地域づくり研究所

山江村地域づくり研究所では、山江村の過去の資料を集め、村の現状のデータを収集しています。また、村の暮らしの中でICTの活用を検討することで、豊かな暮らしの実現を研究します。山江村の過去の資料をデータで残すアーカイブの取組や、地域の悩みを役場へ伝える情報化推進員の動きなど、住民参画のむらづくりが進む様子をお伝えします。

やまえ栗コンソーシアム H29 栗生産量と事業進捗



12月1日、栗商品販売戦略会議である「やまえ栗コンソーシアム」を開催しました。

会議では、やまえ栗まつりの実績や、やまえ栗の定義、栗管理台帳の進捗状況などが報告されました。

栗まつりでは、来場者が約8,500人、やまえ栗のスイーツが58品販売、まつり全体の売り上げが約700万円だったこと、課題としては食べ物の販売量不足や、シャトルバスの運行方法を改善する必要があることが報告されました。

100人委員会やまえ栗ブランド化部会からは、やまえ栗のブランド化を進める上では、栽培・出荷基準を設定し、「特選やまえ栗」をつくる必要があるという意見がありました。

山江村役場産業振興課からは、栗管理台帳の調査状況として、栗栽培面積が107haであることが報告されました（11/30現在）。

会議参加者からは、栗の生産量をどう増やすのか、海外向けのトレーサビリティをどうするか、栗の葉などの機能性食品として使えないか、といった意見が出されました。

項目	面積	戸数	総面積	総戸数	備考
山江	767	971	893	85	199
山江	993	750	445	199	199
山江	153	445	526	159	10
山江	445	526	159	10	69
山江	526	159	1483	323	210
山江	1483	323	210	7482	mt

「栗に関する講演会」開催

どなたでも参加可能です。参加希望の方は研究所までご連絡下さい。

開催日時：平成30年2月13日（火）13：30～15：00

開催場所：山江村農村環境改善センター

他の地域の事例を学んで参考にしませんか？

恵那川上屋（岐阜県）は生産から加工までを行っており、「超特選恵那栗」のブランド化に成功しています。



講師

(株)恵那川上屋
代表取締役
鎌田 真悟 氏

山江村アーカイブの取組はじまる 昔の写真語り

山江村の過去の資料や写真を後世に伝えるデジタルアーカイブを作成するため、山江村地域づくり研究所では、山江村役場が所持する昭和初めころからの写真のデータ化を進めています。

12月から、村内の80代～90代の方に集まっていただき、データ化した写真を見ながら、当時の様子を語っていただく「昔の写真語り」を行っています。

昭和初めころの写真に写る人や場所などが分かると、参加者一同感激の声が上がり、当時を知らない役場職員も驚き、また感心しています。

第1回では75枚、第2回では37枚の写真を取りました。

参加など、ご興味られる方は研究所までご連絡ください。

※古い写真や関連資料も随時募集中です。



モニターの写真を見て語っていただいています



山江村未来塾 100 人委員会の活動状況

若手農業者部会



休耕地の田んぼを耕作し、作物の共同栽培を行うことになりました。12/17に草刈りを行い、12/29に玉ねぎの植付を行いました。出来た作物は学校給食としても提供する予定です。

健康スポーツ部会



救命率100%の村を目指し、救命法の番組を作成することになりました。救命法を覚えるためには、繰り返し見てもらう事が必要ということで、楽しめる脚本を作成しました。

文化教育部会



村の古くから行われていることを伝えようと、村に残る花まつり行事を絵本や紙芝居にすることにしました。メンバーで脚本を作成し、絵を書いています。

研究所セミナー POP(商品紹介カード)作成

12月23日、ポップスタイル(株)田中洋美さんを講師に、POPづくりセミナーを開催しました。商品紹介はただ書けばよいというわけではなく、文字の形、大きさ、イラストなど、売れるPOPづくりのコツを学びました。コツとしては、余白は20%とることや、イラストや写真を必ず入れること、イラストは擬人化することといったポイントがありました。参加者のみなさんからは、是非お店やお祭りなどの機会に活用したいとの声をいただきました。次回はタブレットを使った写真の編集セミナーを2月末に開催予定。



講師の田中洋美さん



情報化推進員 課題を効率的に解決

住民全員が情報通信技術の良いところを体感でき、一人ひとりが輝く村を創ることを目的に、昨年7月に情報化推進員を委嘱しました。情報化推進員の方には、地域の困りごとやイベント等を、配布したipadで撮影し、送っていただいています。送られてきた情報は、役場関係課に報告し、早急に対応・解決できるように進めています。



①見通しの悪い交差点に減速を促すのぼりを設置、②アナグマ捕獲の後始末については捕獲物持ち帰りの周知、③無記名ゴミへの対応策の協議、④道路陥没の補修、⑤イベント写真をCATVで放送といったことが行われました。

2月の開放日

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
4	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	10
11	12	⑬	⑭	⑮	⑯	17
18	⑱	⑳	㉑	㉒	㉓	24
25	⑳	㉑	㉒			

村づくりの悩みやアイデアなど、どうぞご相談下さい。

〒868-0092 熊本県球磨郡山江村大字山田甲 1356-1
 ☎ 0966-23-3114
 ✉ yamae-kenkyuujo@outlook.jp
 🌐 http://yamae-lab.jimdo.com/



POPづくりセミナーではコツやルールにみなさん感心の連続でした。1月から清永が研究所に配属となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

